

セミの抜け殻調査報告書2010

調査者(団体)名: 蕨市民公園セミ調査会

担当: 新庄 勝克

連絡先:

調査実施場所: 蕨市民公園【エリアA】

住所: 埼玉県蕨市原越5-1

ホームページ:

調査場所の環境:

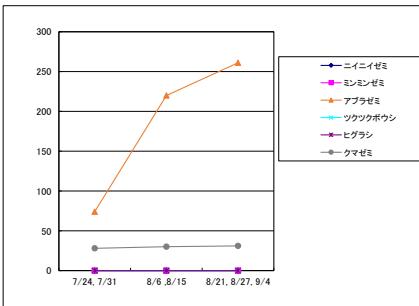
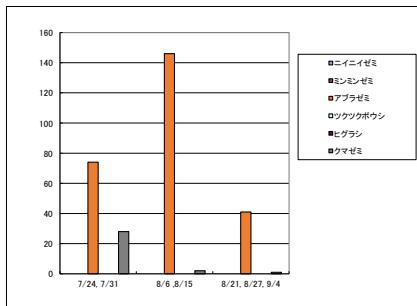
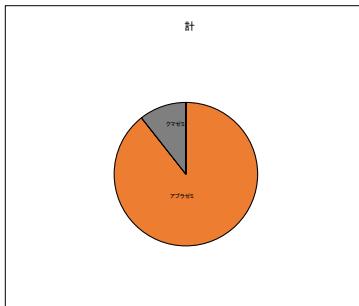
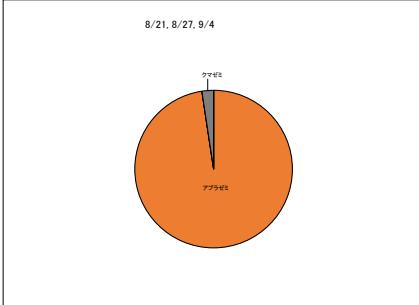
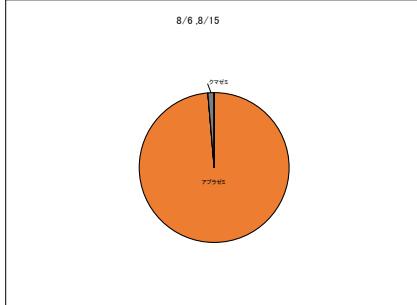
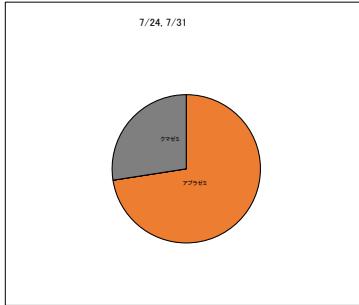
クリックして選択	
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出

主な植生:クロガネモチ

調査結果: 部分は自動計算されますので入力しないでください。

ニイニイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)

調査日	7/24, 7/31					8/6, 8/15					8/21, 8/27, 9/4					計			
	：	～	：	：	～	：	～	：	～	：	：	～	：	～	：				
調査時間	:	~	:	:	~	:	~	:	~	:	~	:	~	:	~				
調査参加人数																			
天気	声	♂	♀	不明	計	声	♂	♀	不明	計	声	♂	♀	不明	計	♂	♀	不明	計
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンニンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	60	14	74	02	84	148	9	32	41	131	130	0	0	0	0	261	0	0	261
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	18	10	28	1	1	2	0	1	1	19	12	0	0	0	0	31	0	0	31
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	78	24	102	63	85	148	9	33	0	42	150	142	0	0	292				



蕨市民公園セミ抜け殻採取場所



セミの抜け殻調査報告書2011

調査者(団体)名: 埼市民公園セミ調査会

担当: 新庄 亮克

記録: 堀内伸一郎

連絡先:

調査実施場所: 埼市民公園【サイトA】
住所: 埼玉県蕨市原越5-1

ホームページ:

調査場所の環境:

クリックして選択	
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主な植生:クロガネモチ	

調査結果: 部分は自動計算されますので入力しないでください。

ニイニイゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます)

調査日	7/16, 7/23, 7/30					8/6, 8/13					8/20, 8/26, 9/3					計			
	6:30 ~ 7:30					6:30 ~ 7:30					6:30 ~ 7:30								
	5-6名					5-6名					5-6名								
天気	声	♂	♀	不明	計	声	♂	♀	不明	計	声	♂	♀	不明	計	♂	♀	不明	計
ニイニイゼミ					0					0					0	0	0	0	0
ミンニンゼミ					0					0					0	0	0	0	0
アブラゼミ	30	1			31	23	33			56	0	21			21	53	55	0	108
ツクツクボウシ					0					0					0	0	0	0	0
ヒグラシ					0					0					0	0	0	0	0
クマゼミ	15	14			29	2	4			6	0	1			1	17	19	0	36
					0					0					0	0	0	0	0
不明					0					0					0	0	0	0	0
計	45	15	0	0	80	25	37	0	62	0	22	0	22	0	70	74	0	144	

気づいたこと: 産卵など。(一部検索を含む。)

昨年比アブラゼミが最も差異は半減しているがクマゼミは逆に増加している。クマゼミ比率は10%から25%へ上昇した。

さいたま市の気温はセミの出でてくる時間に3度大きく低下している。平均でも昨年より1.7度低い。セミの出も遅い。

風が低下しているのに南方系のクマゼミにはアブラゼミに比べ気温変動に遅いのか、天敵への対応力が強いか。

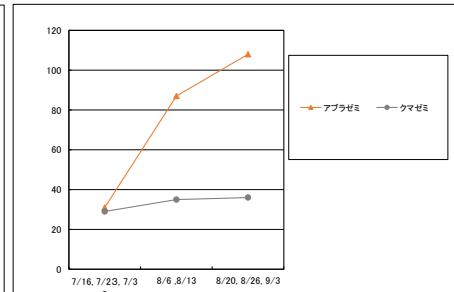
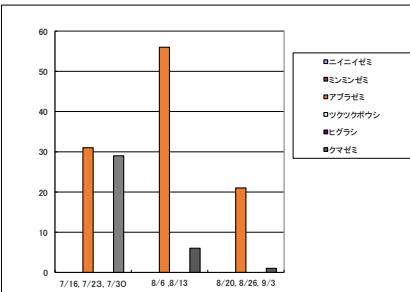
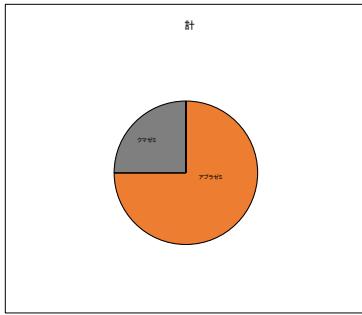
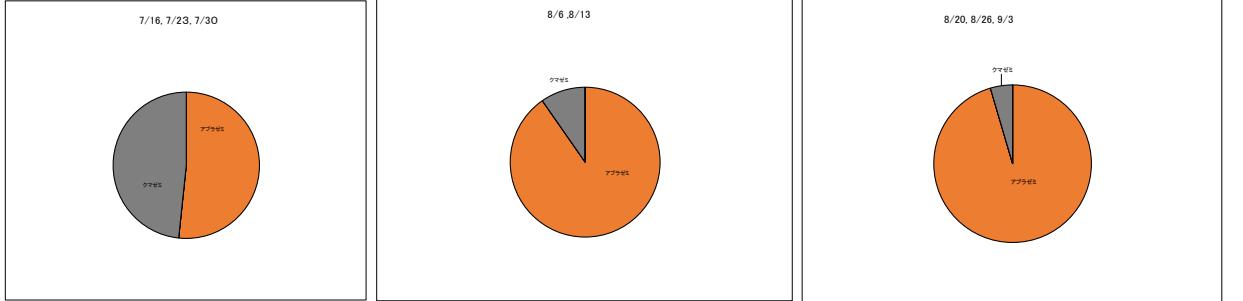
クマゼミがアブラゼミに先行して出ててる。またオスが先行し生産活動を始めたメスを遅せる。

クロガネモチの紙袋でクマゼミの抜け殻が多く取れるがここでは聞き声は聞こえない。多くのケヤキなどの高い所で鳴いている。

蕨市民公園ではミンニンゼミとクマゼミは巣分けでおりらず巣箱合棲している。

気
クマゼミの抜け殻が取
れなくなつて1ヶ月後の9月18日現在クマゼミは鳴いてない。羽化後の寿命は1ヶ月以上あるのか。

2010年との比較は別紙の通り。



資料提供: セミの抜け殻調査市民ネットワーク

セミの抜け殻調査報告書2012

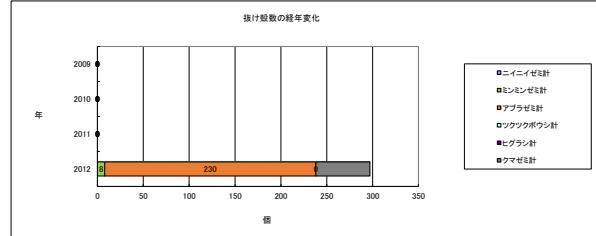
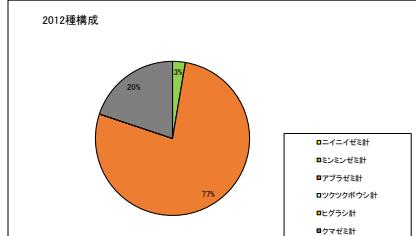
■部分を入力	■ニイニイゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)
列や行は削除はしないでください。	
年度	2012
都道府県名	埼玉県
調査地名	埼玉県蕨市塙越5-1
サイト名	蕨市民公園 A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	新庄 秀克、堀内 伸一郎
再検者	新庄 秀克

主担当者連絡先	
住所	
電話番号	
E-mail	-

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	クロガネモチ、サクラ(ソメイ)、マテバシイ、カツラ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 4 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	7/21	7/28	8/5	8/11	8/19	8/25	9/1	9/8	/	/	計
ニイニイゼミ												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ												
♀	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	♂	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
ミンミンゼミ	計	0	0	0	5	0	0	3	0	0	0	8
ミンミンゼミ												
アブラゼミ												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	♂	3	17	46	24	16	13	1	2	0	0	122
アブラゼミ	計	3	22	56	61	51	29	3	5	0	0	230
ツクツクボウシ												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ												
ツクツクボウシ												
ヒグラシ												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ												
ヒグラシ												
クマゼミ												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	♂	2	5	14	10	2	3	0	0	0	0	36
クマゼミ	計	2	5	12	7	3	1	0	0	0	0	23
クマゼミ												
クマゼミ												
(自由入力)												
不明	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)												
♀	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		5	27	82	83	56	33	6	5	0	0	297

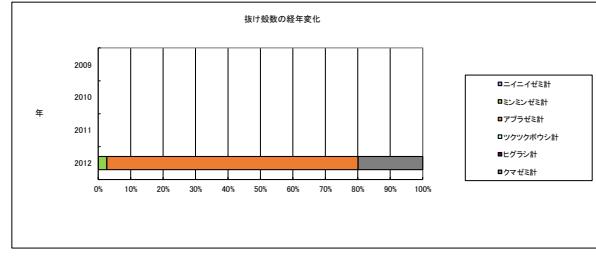
	2012	2011	2010	2009
ニイニイゼミ計	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	8	0	0	0
アブラゼミ計	230	0	0	0
ツクツクボウシ計	0	0	0	0
ヒグラシ計	0	0	0	0
クマゼミ計	59	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
合計	297	0	0	0



コメント : (改行 : ALT+ENTER)

今年は発生が遅いようなイメージでしたが、データを比較すると例年とあまり差は無いようです。

クマゼミは相変わらず公園事務所前のクロガネモチが主な発生地点です。蕨市民公園では何回かに分けて緑化が行われたとの情報があり、クロガネモチが持ち込まれた時期が関係している可能性があります。また、わずかながらサイトB、サイトCでもクマゼミの抜け殻が見つかっており、今後そちらのサイトでもクマゼミが優勢になっていくのか、棲み分け状態が続くのか興味があります。



セミの抜け殻調査報告書2013

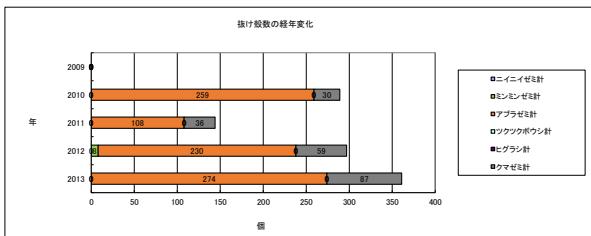
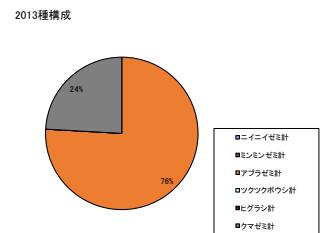
部分を入力	ニイニイゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)
列や行は削除はしないでください。	
年度	2013
都道府県名	埼玉県
調査地名	埼玉県蕨市塙越5-1
サイト名	蕨市民公園サイトA
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	新庄 秀克、堀内 伸一郎
再検者	新庄 秀克

主担当者連絡先	
住所	
電話番号	
E-mail	Hidekatsu.Sinjou@mail.penta-ocean.co.jp

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	クロガネモチ、サクラ(ソメイ)、マテバシイ、カツラ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人3 中学生 小学生 幼児

種	♂♀	7/20	7/26	8/3	8/10	8/17	8/24	8/31	9/7	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	75	20	17	18	0	6	1	1	0	0	138
アブラゼミ	♀	18	29	40	38	4	6	0	1	0	0	136
アブラゼミ	計	93	49	57	56	4	12	1	2	0	0	274
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	45	2	1	7	0	1	0	1	0	0	57
クマゼミ	♀	14	7	6	2	0	1	0	0	0	0	30
クマゼミ	計	59	9	7	9	0	2	0	1	0	0	87
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		152	58	64	65	4	14	1	3	0	0	361

	2013	2012	2011	2010	2009
ニイニイゼミ計	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	0	8	0	0	0
アブラゼミ計	274	230	108	259	0
ツクツクボウシ計	0	0	0	0	0
ヒグラシ計	0	0	0	0	0
クマゼミ計	87	59	36	30	0
(自由入力)	0	0	0	0	0
合計	361	297	144	289	0



コメント : (改行 : ALT+ENTER)

冬にクロガネモチの枝が極端に剪定されたが影響はそれほどでもなく総数は昨年より増加した。
(但しサイトB、Cに比べ増加率は低い。)

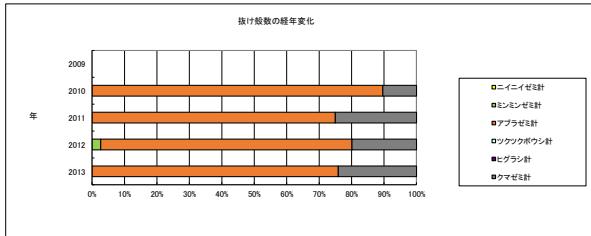
数年先に影響があるか見守りたい。

クマゼミの総数も増え比率が昨年より上がっている。

照り返しが強い場所でクマゼミの比率が高く2013年はアブラゼミ、クマゼミ以外は見つからなかった。

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

全体は前年2倍になっているがこれはサイトBのアブラゼミ、ミンミンゼミが極端に増えたため。
クマゼミは初年度から毎年増え続けているが2013年は上記理由でクマ率は下がった。
クマゼミの鳴き声は市民公園以外でも聞こえるようになってきている。
今まで注目していなかったがミンミンゼミも少ないながらクマゼミ以上の伸びを示している。
初日の採集数が例年より多く羽化が早く始まっていると考えられる。(添付週別グラフ)
2倍に増えた理由は梅雨明けが早かったことに関係があるかもしれない。



■部分を入力 ■ニイニイゼミのみを鑑別は不要（任意で入力できます）

抜け殻調査報告書2014

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

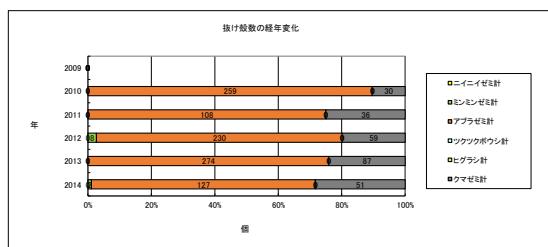
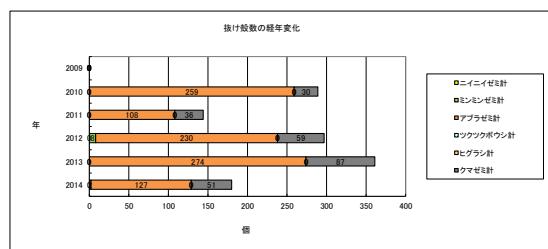
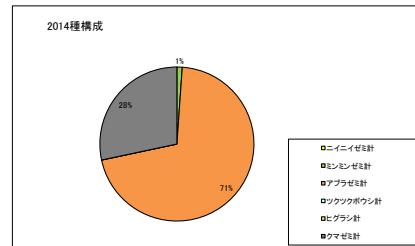
列や行は削除はしないでください。

年度	2014
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市塚越5-1
サイト名	蕨市民公園 A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	堀内伸一郎（報告者） 関野孝
再検者	堀内伸一郎

調査参考情報					
声のみを聞いたセミ					
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ クチナシ				
調査地関連HP					
調査参加者数	大人	2	中学生	小学生	幼稚

日照・照り返しが強い

種	♂♀	7/20	7/26	8/02/	8/9	8/16	8/23	8/30	9/6	/	/	計
ニイニイギミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイギミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイギミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
ミンミンゼミ	計	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	12	25	19	9	5	3	1	0	0	0	74
アブラゼミ	♀	0	11	20	6	10	4	2	0	0	0	53
アブラゼミ	計	12	36	39	15	15	7	3	0	0	0	127
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	6	7	3	0	5	0	0	0	0	0	23
クマゼミ	♀	1	7	15	4	1	0	0	0	0	0	28
クマゼミ	計	9	14	18	4	6	0	0	0	0	0	51
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自由入力	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自由入力	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	21	51	57	19	22	7	3	0	0	0	180



	2014	2013	2012	2011	2010	2009
ニニイゼミ計	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ計	2	0	8	0	0	0
アブラゼミ計	127	274	230	108	259	0
ツクツクボウシ計	0	0	0	0	0	0
ヒグラゼミ計	0	0	0	0	0	0
クマゼミ計	51	87	59	36	30	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0
合計	180	261	207	144	390	0

コメント:(改行:ALT+ENTER)

探集総数は2010年調査開始以来最少であった。

★昨年の約1/3(昨年が異常値?)
降雨量は前年から二倍以上超過、降雨量上の關係がなかったりしない

梅雨明けが遅かったことや気温・降雨量との関係があったかもしれない。クマザサの総数は昨年度より減少したが比率は過去最高になった。

クマセミの総数は昨年度より減少したが比率は過去最高になった。
★サイトA=28.3% サイトABC合計=10.2%

☆サイトA-28.3% サイトABC合計-10.2%
ミンミンゼミの比率も年々上がっているがクマゼミの多いサイトAではミンミンゼミはほとんどいない。

今年初めてツクツクボウシの抜け殻が見つかった。

(堀内伸一郎)

111-112

セミの抜け殻調査報告書2015

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウムから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2015
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	堀内 関野孝 伊東理恵 泰冴 義那
再接者	堀内伸一郎

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ クチナシ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 3 中学生 小学生 2 幼児

種	♂♀	7/19	7/25	8/1	8/8	8/15	8/22	8/29	9/5	/	/	計
ニイニイゼミ												0
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
ミンミンゼミ	♀	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	計	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	34	28	10	4	2	1	0	0	0	0	79
アブラゼミ	♀	11	21	17	27	14	8	1	0	0	0	99
アブラゼミ	計	45	49	27	31	16	9	1	0	0	0	178
ツクツクボウソウ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウソウ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウソウ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウソウ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	12	4	0	0	1	0	0	0	0	0	17
クマゼミ	♀	11	14	7	4	2	2	-1	0	0	0	41
クマゼミ	計	23	18	7	4	3	2	1	0	0	0	58
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		73	67	34	35	19	11	2	0	0	0	241

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178
ツクツクボウソウ	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	289	144	297	361	180	241
クマ率	10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

クマゼミは58と昨年の51より増えたがアブラゼミの増え方が大きかったので比率は28.3%から24.1%に下がった。

夏休みの毎週土曜日計8回調査しているが初日の採集数は39.3%と2013年の51.1%に次ぐ高さになっている。これはセミの羽化が早かったことを示しているがサイトBではそれほど顕著な差は見られない。

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

クマゼミは58と昨年の51より増えたがアブラゼミの増え方が大きかったので比率は28.3%から24.1%に下がった。

サイトB

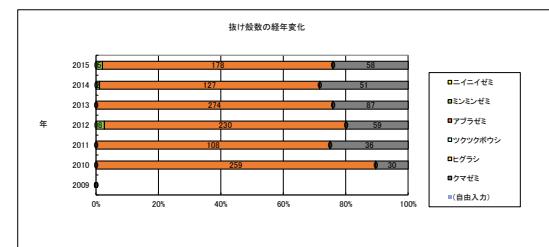
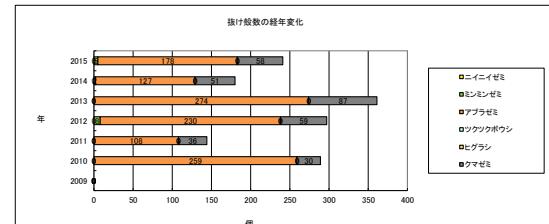
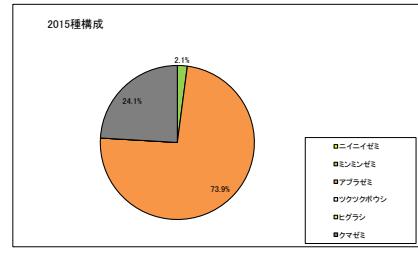
総数は2013年に次いで多い870となった。クマゼミは年々増えており42個、4.8%ともに過去最高値

初年度2010年がゼロだったことから約100m離れたサイトAから拡散していることが考えられる。

趣旨

2015年の数値、クマゼミ数は103と2013年に次ぐ高さであり比率も8.7%と上界傾向だが、アブラゼミが頻繁に少なかった昨年の10.2%よりは下がっている。

夏休みの毎週土曜日計8回調査しているがサイトAでは初日の採集数は39.3%と2013年の51.1%に次ぐ高さになっている。これは例年に比べセミの羽化が早かったことを示しているがサイトBではそれほど顕著な差は見られない。また日当たりのよいサイトAでサイトBよりセミの羽化が早くなっている。



セミの抜け殻調査報告書2016

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

年度	2016
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	堀内伸一郎
再検者	堀内伸一郎

調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	クロガネモチ
調査地関連HP	http://www.city.warabi.saitama.jp/hp/page000004000/hp000003955.htm
調査参加者数	大人 4 中学生 1 小学生 1 幼児

伊東理恵 泰洋 墓那 高清水 柿山

種	♂♀	7.16	7.24	7.31	8.06	8.14	8.20	8.27	9.03	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	32	29	26	2	4	1	0	0	0	0	94
アブラゼミ	♀	2	36	41	8	8	0	0	3	0	0	98
アブラゼミ	計	34	65	67	10	12	1	0	3	0	0	192
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	27	4	1	0	0	0	0	0	0	0	32
クマゼミ	♀	5	19	7	0	0	1	0	2	0	0	34
クマゼミ	計	32	23	8	0	0	1	0	2	0	0	66
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	66	88	75	10	12	2	0	5	0	0	0	258

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	8	0	2	5	0	0
アブラゼミ	259	108	230	274	127	178	192	
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	30	36	59	87	51	58	66	
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	289	144	297	361	180	241	258	
クマ率	10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	25.6%	

コメント : (改行: ALT+ENTER)

例年通り他のサイトに比べセミの出が早い。

コメント:(改行: ALT+ENTER)
2016年のクマ率(ABC合計)は10.2%と2016年に並ぶ過去最高記録。

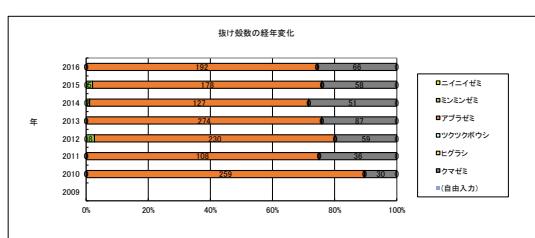
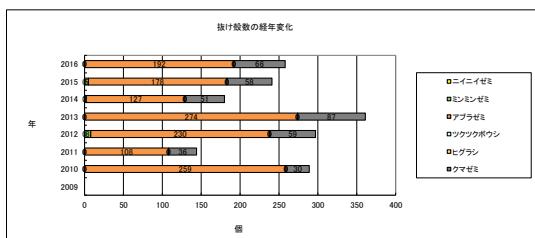
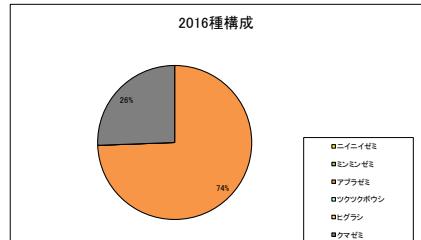
A:初日から多く採集されている。クマゼミ比率も高い。

B:初日はほとんど採集されていない。日雨条件の差と思われる。

8月6日において極端に遅っているがこの週の日数が6日と前週7日、次週8日に比べ1-2日少ない。

セミの幼虫を食めているグループがいるという話を聞いたが確認できていない。

台風や大雨の影響も考えられる。



セミの抜け殻調査報告書2017

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)

列や行は削除はしないでください。

年度	2017
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	堀内伸一郎
再接者	堀内伸一郎

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ
調査地関連HP	http://www.city.warabi.saitama.jp/hp/page000004000/hpg000003955.htm
調査参加者数	大人 5 中学生 1 小学生 2 幼児

NACOT会員 3
蕨市民 6

種	♂♀	7/8	7/15	7/22	7/29	8/5	8/12	8/19	8/26	9/2	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	計	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	10	21	3	10	0	1	0	0	0	45
アブラゼミ	♀	0	0	11	16	15	2	3	2	0	0	49
アブラゼミ	計	0	10	32	19	25	2	4	2	0	0	94
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	2	14	11	0	0	0	0	0	0	0	27
クマゼミ	♀	0	0	36	5	1	0	0	0	0	0	42
クマゼミ	計	2	14	47	5	1	0	0	0	0	0	69
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		3	24	79	24	26	3	4	2	0	0	165

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	289	144	297	361	180	241	258	165
クマ率	10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	25.6%	26.0%	41.8%

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

8/12 : 8月12日現在クマ数は69と昨年を上回りクマ率は43.4% (過去最高) となっている。

ピークは過ぎた感じなので過去最高のクマ率になる可能性大。一方でアブラ数は半減。

8/19 : 7月猛暑でクマゼミは増えた。アブラは8月の雨続きで減ったか?

9/26 : クマ率41.8%と高率をキープ。

9/2 : 今週採集数 = 0 になった。クマゼミ69は昨年を上回り、8年間で2番目に多い。アブラは過去最低。

クマ率は41.8%とダンツの過去最高。

コメント : (改行 : ALT+ENTER)

7/8 : 今年から開始時期を1週早めた。(セミの羽化が早まったため。)

今年の参加メンバー : 伊東親子3人、柿山、小林、堀内

8/5 : 蕨東公民館セミの抜け殻観察教室に参加した小1男児仲村親子が参加。(堀内欠席)

8/12 : 台風の後。雨の翌日。ピーク過ぎたか? 8月12日現在クマ数98昨年越え、クマ率19.6%過去最高

8/19 : 夕方からものすごい雷雨。セミは天気か予測できるのか?

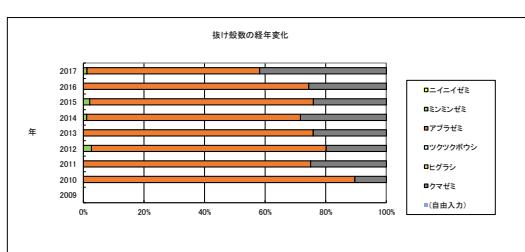
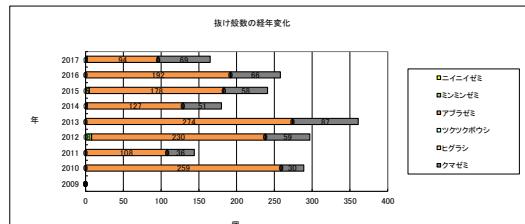
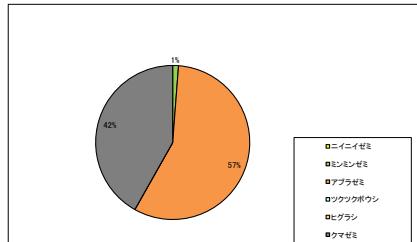
8/26 : 天気、気温回復で遅れていたのが出てきた? クマ率=17.3% (過去最高キープ)

晏那ちゃん情報 : 南町大荒田交通公園でクマゼミの抜け殻発見。蕨市民公園から拵散か?

9/2 : 雨の中最終日の採集。鳴き声聞こえず。11時過ぎミンミン、クマゼミの声確認

クマ率=100は過去3番目、アブラ数=481は過去最低、クマ率=16.8%は過去最高を大きく更新。

今年参加の仲村聰恭くん(小1)が八ヶ岳でエゾゼミ、エゾハルゼミ、水元公園でニイニイとソクツクを採集。



セミの抜け殻調査報告書2018

■部分を入力 ■ニイニイゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)

列や行は削除はしないでください。

年度	2018
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	その他()
主担当者	堀内伸一郎
再接者	堀内伸一郎

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ クチナシ クズ
調査地関連HP	http://www.city.warabi.saitama.jp/hp/page000004000/hp/000003955.htm
調査参加者数	大人 5 中学生 1 小学生 2 幼児 0

日光直射・コンクリート

種	♂♀	7/14	7/21	7/28	8/4	8/11	8/18	8/25	9/1	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ミンミンゼミ	♀	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
ミンミンゼミ	計	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	29	19	23	0	0	5	0	0	0	0	76
アブラゼミ	♀	9	30	12	0	4	2	0	1	0	0	58
アブラゼミ	計	38	49	35	0	4	7	0	1	0	0	134
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	13	3	0	0	1	0	0	0	0	0	17
クマゼミ	♀	4	6	0	0	3	1	0	0	0	0	14
クマゼミ	計	17	9	0	0	4	1	0	0	0	0	31
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		55	59	36	0	9	8	0	1	0	0	168

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	昨年比
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	150%
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	143%
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	45%
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
総計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	102%
クマ率		10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	25.6%	41.8%	18.5%	

コメント : (改行: ALT+ENTER)

昨年比

クマゼミが△5%と大幅に減少。

アブラゼミの増加によりクマ率は41.8%→18.5%に減少するも他サイトに比べ高い水準。

アブラゼミが△3%と回復。昨年のアブラゼミが異常に少ない。

クマゼミ、アブラゼミとも昨年より羽化時期が早い。

2018年は梅雨明けが記録的に早くさらに気温も2013年をしのぐ記録的猛暑だったがクマゼミは大幅減少。

クマゼミは南方系のセミだが35°Cを超えるような猛暑には弱いのかもしれない。

クマゼミの生活史が8年という研究報告があり8年前の2010年(調査開始年)の羽化数が少なかったため2018年の羽化数が減ったか。

コメント : (改行: ALT+ENTER)

昨年比

クマゼミは41%減少。過去3番目に少ない。

アブラゼミの増加との影響もありクマ率は16.8%→5.8%と急落。過去2番目の低さ。

アブラゼミは95%増。

2013年も記録的猛暑だったがアブラゼミ、クマゼミとも大幅に増加した。

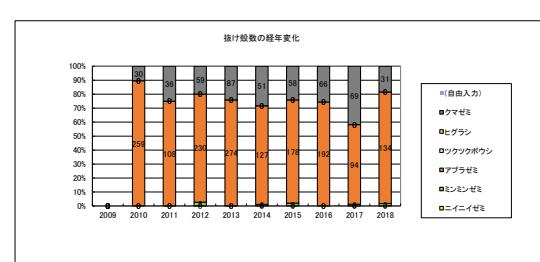
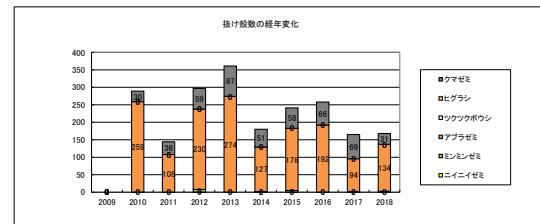
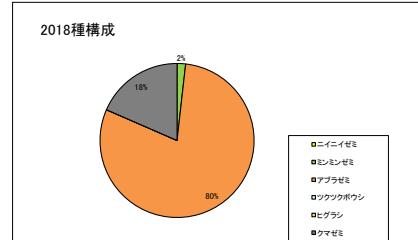
2018年は梅雨明けが記録的に早くさらに気温も2013年をしのぐ記録的猛暑だったがクマゼミは大幅減少。

クマゼミは南方系のセミだが35°Cを超えるような猛暑には弱いのかもしれない。

クマゼミの生活史が8年という研究報告があり8年前の2010年(調査開始年)の羽化数が少なかったため2018年の羽化数が減ったか。

アブラゼミの生活史が8年とすると来年はアブラゼミが2013年のように高い数値を示すか興味深い。

剪定や天気、食害等の影響も考えられ増減の特定は難しい。



セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウムから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2019
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	堀内伸一郎
再接者	堀内伸一郎

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ クチナシ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 6 中学生 小学生 3 幼児

堀内伸一郎 伊東晏那 理映 仲村聰恭 美和 鎌田瑞葉
成田萌子 柿山勇男 北条

種	♂♀	7/13	7/20	7/27	8/3	8/10	8/17	8/24	8/31	/	/	計
ニイニイゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニンニンゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンニンゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	1	11	23	9	1	2	1	0	0	0	48
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブライゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブライゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	2	1	15	2	2	0	0	0	0	0	22
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	2	4	31	8	3	0	0	0	0	0	48
クマゼミ												0
(自由入力)												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)												0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	3	16	62	28	9	5	1	0	0	124

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンニンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	48
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124
クマ率	10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	25.6%	41.8%	18.5%	38.7%	0

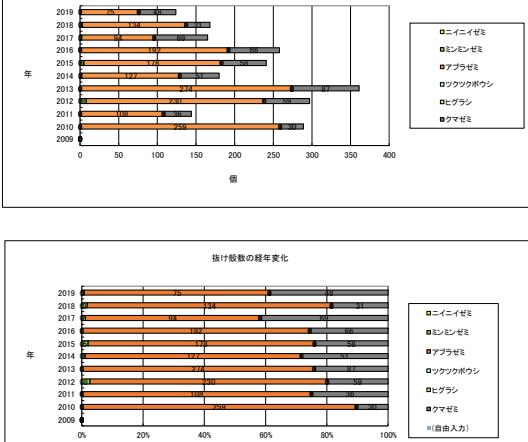
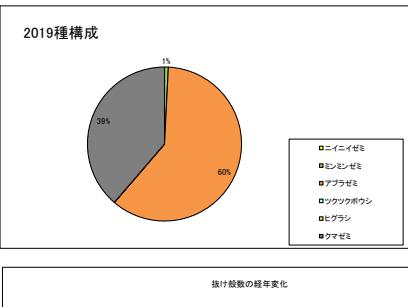
コメント：(改行：ALT+ENTER)

ABC計では昨年比+50（ほぼ倍増）が主な要因。A=+17、B=+30、C=+3。

クマ率は2017に次ぐ高率。

昨年は6月29日梅雨明け後日最高気温が連日35°Cを超える酷暑が続いた。

今年は7月29日の梅雨明けと約1ヶ月遅くセミの出も2-3週間遅かった。



セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウムから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2020
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	堀内伸一郎
再接者	堀内伸一郎

調査地参考情報				
声のみを聞いたセミ	ヒグラシ ツクツク			
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ クチナシ			
調査地関連HP				
調査参加者数	大人 5	中学生 1	小学生 1	幼児

堀内伸一郎 伊東晏那 理映 仲村聯恭 美和
成田萌子 棚山満男

種	♂♀	7/18	7/25	8/1	8/8	8/15	8/22	8/28	9/4	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	2	0	3	4	10	0	3	2	24
アブラゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	計	2	0	8	11	12	2	4	6	55
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	7	1	2	0	0	0	10
クマゼミ	♀	0	0	7	3	7	0	0	0	17
クマゼミ	計	0	0	14	4	9	0	0	0	27
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		2	0	22	16	30	2	4	6	82
クマ率		0.0%	#DIV/0!	63.6%	25.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1	0
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75	55
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	48	27
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124	82
クマ率	10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	25.6%	41.8%	18.5%	38.7%	32.9%	

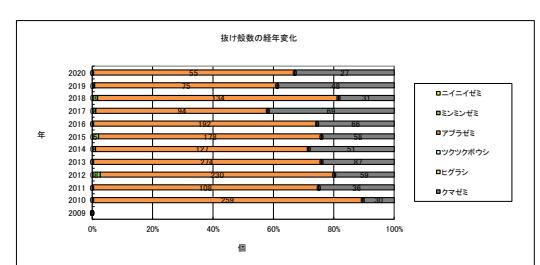
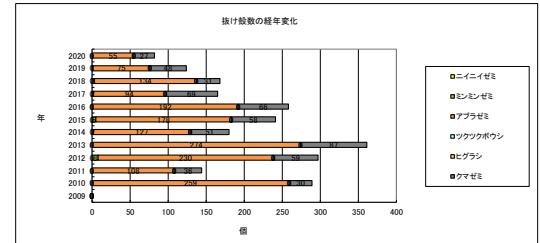
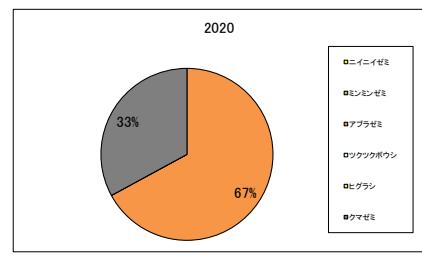
コメント: (改行: ALT+ENTER)

クマゼミ、アブラゼミとも減少。

クマ率はやや下がるも高いレベルをキープ。

調査地参考情報				
声のみを聞いたセミ	ヒグラシ ツクツク			
調査地の主な樹木	クロガネモチ ツツジ クチナシ			
調査地関連HP				
調査参加者数	大人 5	中学生 1	小学生 1	幼児

堀内伸一郎 伊東晏那 理映 仲村聯恭 美和
成田萌子 棚山満男



セミの抜け殻調査報告書2021

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂&鑑別は不要（任意で入力できます）

■プルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	堀内伸一郎
再接者	堀内伸一郎

調査地参考情報			
声のみ聞いたセミ			
調査地の主な樹木			クロガネモチ ツツジ クチナシ ユズ リハ クワ
調査地関連HP			https://www.city.warabi.saitama.jp/shisetsu/kouen/1003696.html
調査参加者数			大人 3 中学生 小学生 幼児

岡部龍登(7/10.17) 伊東理映(7/31.8/7) 堀内伸一郎

種	♂♀	7/17	7/24	7/31	8/7	8/14	8/21	8/28	9/4	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	4	8	5	1	0	0	0	0	18
アブラゼミ	♀	0	0	5	9	5	2	0	0	21
アブラゼミ	計	4	13	14	6	2	0	0	0	39
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	7	8	1	0	0	0	0	0	16
クマゼミ	♀	6	10	4	2	0	1	0	0	23
クマゼミ	計	13	18	5	2	0	1	0	0	39
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		17	31	19	8	2	1	0	0	78

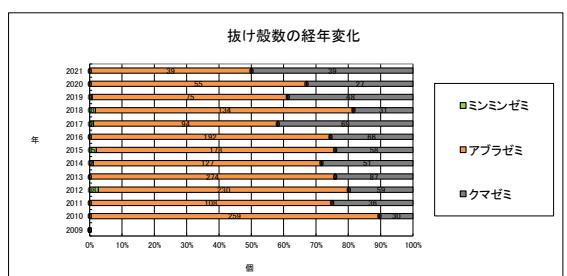
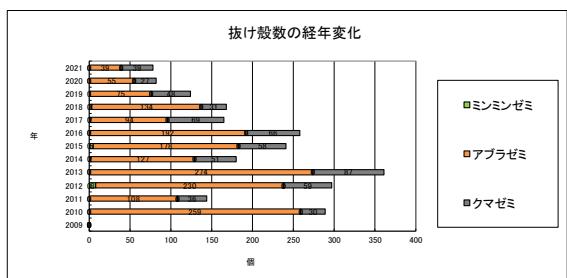
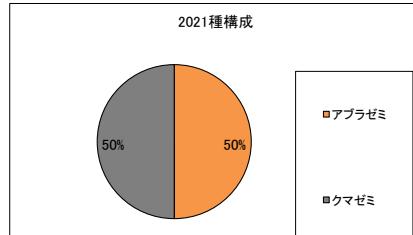
集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1	0	0
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75	55	39
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	48	27	39
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124	82	78

クマ率 10.4% 25.0% 19.9% 24.1% 28.3% 24.1% 25.6% 41.8% 18.5% 38.7% 32.9% 50.0%

コメント : (改行: ALT+ENTER)

2021年度はじめてクマ率が50%に到達。

アブラゼミの減少傾向が顕著。



セミの抜け殻調査報告書2022

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

■ブルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2022											
都道府県名	埼玉県											
調査地名	蕨市民公園											
サイト名	A											
周辺の環境	平地											
調査場所の様子	都市公園											
調査場所の地面	土が露出											
主担当者	堀内伸一郎											
再検査	堀内伸一郎											

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ニイニイゼミ ワクツクボウシ
調査地の主な樹木	A 加賀キチ ワジ B ランカ マテバシ ワジ ヒイラギ
調査地関連HP	https://www.city.warabi.saitama.jp/shisetsu/kouen/1003696.html
調査参加者数	大人 2 中学生 小学生 幼児

伊東理映 堀内伸一郎

種	♂♀	7/9	7/16	7/23	7/30	8/6	8/13	8/20	8/27	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	4	5	1	0	2	0	0	0	0	12
アブラゼミ	♀	0	1	1	6	2	1	0	1	0	0	12
アブラゼミ	計	0	5	6	7	2	3	0	1	0	0	24
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	1	4	7	4	0	1	0	0	0	0	17
クマゼミ	♀	0	2	6	4	1	0	0	0	0	0	13
クマゼミ	計	1	6	13	8	1	1	0	0	0	0	30
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	11	19	15	3	4	0	1	0	0	54

集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1	0	0	0
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75	55	39	24
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	48	27	39	30
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124	82	78	54

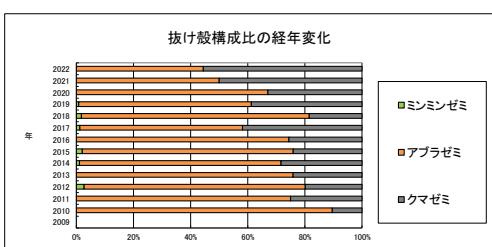
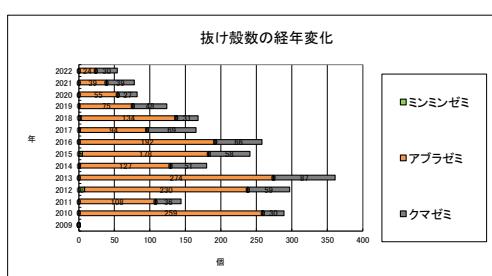
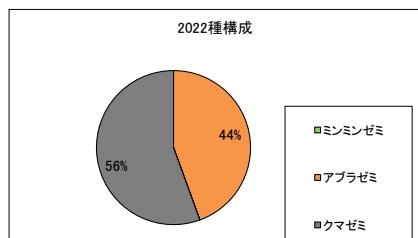
クマ率 10.4%

ミン率 0.0%

アブラゼミ率 55.6%

過去最高を2年連続更新。

アブラゼミの減少傾向は変わらず。



セミの抜け殻調査報告書2023

■ブルダインから選択

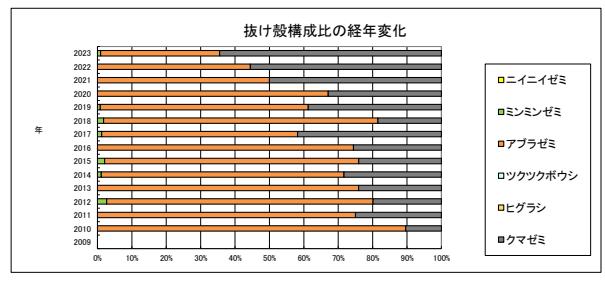
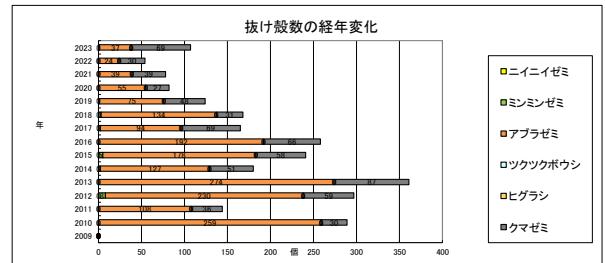
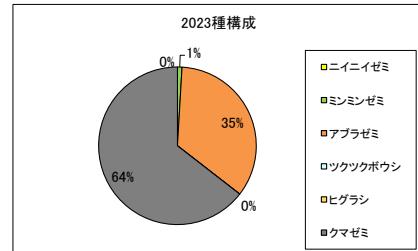
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2023
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	土が露出
主担当者	堀内伸一郎（ホーリー）
再検者	堀内伸一郎（ホーリー）

調査地参考情報	
声のみ聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	A クロガキモチ ツツジ クリ クチナシ
調査地関連HP	https://www.city.warabi.saitama.jp/shisetsu/kuouen/1003696.html
調査参加者数	大人 7 中学生 1 小学生 3 幼児 1

種	♂♀	7.08	7.15	7.22	7.29	8.05	8.12	8.19	8.26	/	/	計
		7/8	7/15	7/22	7/29	8/5	8/12	8/19	8/26	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	0	12	3	1	0	0	1	0	0	17
アブラゼミ	♀	0	0	4	7	6	1	2	0	0	0	20
アブラゼミ	計	0	0	16	10	7	1	2	1	0	0	37
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	3	22	4	1	0	0	0	0	0	0	30
クマゼミ	♀	1	12	15	3	3	4	1	0	0	0	39
クマゼミ	計	0	4	34	19	4	3	4	1	0	0	69
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	4	50	29	11	4	7	2	0	0	107



	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1	0	0	0	1
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75	55	39	24	37
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	48	27	39	30	69
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124	82	78	54	107
クマ率	#DIV/0!	10.4%	25.0%	19.9%	24.1%	28.3%	24.1%	25.6%	41.8%	18.5%	38.7%	32.9%	50.0%	55.6%	64.5%
ミン率	#DIV/0!	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.1%	2.1%	0.0%	1.2%	1.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%

コメント : (改行 : ALT+ENTER) クマゼミ増によりクマ率アップ。

セミの抜け殻調査報告書2024

■プルダウンから選択

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます）

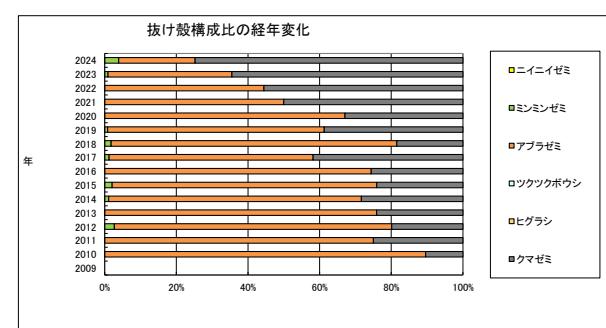
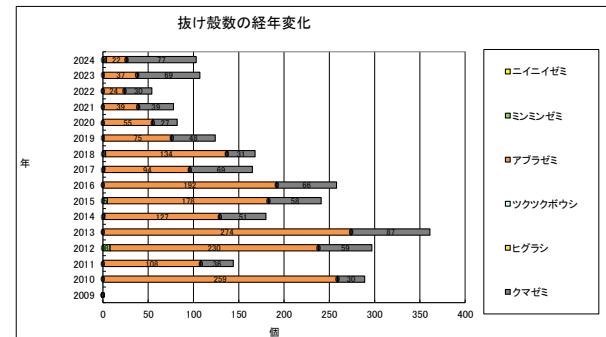
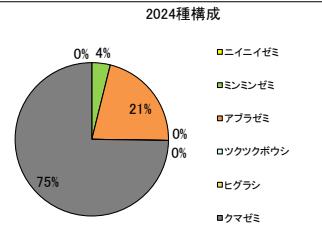
列や行は削除はしないでください。

年度	2024
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	堀内伸一郎（ホーリー）
再検者	堀内伸一郎（ホーリー）

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ツクツクボウシ
調査地の主な樹木	クロカネモチ アツシキ クワ クチナシ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人 3 中学生 小学生 幼児

■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

種	♂♀	7/6	7/13	7/20	7/27	8/3	8/10	8/17	8/24	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	2	1									3
ミンミンゼミ	♀	1	0									1
ミンミンゼミ	計	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	4
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	4	3	5							12
アブラゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	計	0	0	4	6	8	3	0	1	0	0	22
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	1	10	18	8	2						39
クマゼミ	♀	2	14	17	3	1	1	0	0	0	0	38
クマゼミ	計	1	12	32	25	5	1	1	0	0	0	77
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1	12	39	31	14	4	1	1	0	0	103



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1	0	0	0	1	4
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75	55	39	24	37	22
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	56	66	69	31	48	27	39	30	69	77
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124	82	78	54	107	103

コメント : (改行 : ALT+EN

クマゼミは74.8%と4年連続過去最高を更新

夕方にクマゼミの鳴き声を確認

抜け殻が小さくなっていることに気づいた

*暑くなったら？ *早く成長して1年早く出た? (甚大災害を予知?)

8/31=0

気象データ 8月後半は特に大雨が多かった

降水mm 2024 2023 2022 平均気温°C 2024 2023 2022

*7月 165 12 154 *7月 28.7 29.0 27.6

*8月 416 112 88 *8月 29.3 29.5 27.5

セミの抜け殻調査報告書2025

■部分を入力 ■ニイニイゼミの♂♀鑑別は不要（任意で入力できます） ■ブルダウソルから選択

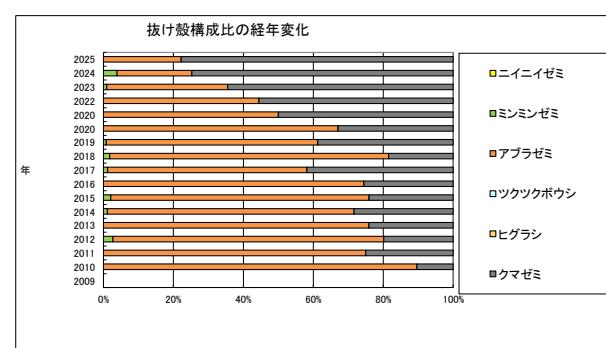
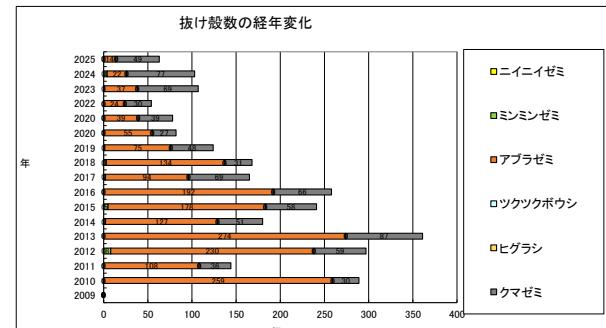
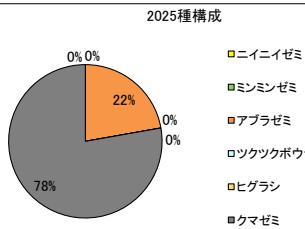
■部分は自動入力（計算）されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2025
都道府県名	埼玉県
調査地名	蕨市民公園
サイト名	A
周辺の環境	平地
調査場所の様子	都市公園
調査場所の地面	下草・落ち葉がまばら
主担当者	堀内伸一郎 伊東理映
再検者	堀内伸一郎

調査地参考情報			
声のみ聞いたセミ			
調査地の主な樹木		クロガネモチ ツツジ クワ クチナシ	
調査地関連HP			
調査参加者数	大人 6	中学生	小学生
		幼児	

種	♂	♀	7/5	7/12	7/19	7/26	8/2	8/9	8/16	8/23	/	/	計
ニイニイゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ニイニイゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アブラゼミ	♂	0	0	5	5	1					0	0	12
アブラゼミ	♀	0	0	0	0	2				0	0	0	2
アブラゼミ	計	0	0	5	5	3	0	1	0	0	0	0	14
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ツクツクボウシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	♂	6	14	11	0	0	0	0	0	0	0	0	31
クマゼミ	♀	1	4	5	6	1	1	0	0	0	0	0	18
クマゼミ	計	0	7	18	16	6	1	1	0	0	0	0	49
(自由入力)	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	7	23	21	9	1	2	0	0	0	0	63



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2020	2022	2023	2024	2025
ニイニイゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ミンミンゼミ	0	0	0	8	0	2	5	0	2	3	1	0	0	1	4	0	0
アブラゼミ	0	259	108	230	274	127	178	192	94	134	75	55	39	24	37	22	14
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クマゼミ	0	30	36	59	87	51	58	66	69	31	48	27	39	30	69	77	49
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	289	144	297	361	180	241	258	165	168	124	82	78	54	107	103	63

クマ率 : (改行: ALT+EN)

クマ率は7.8%と5年連続過去最高を更新

クマゼミの初鳴きは例年より10日以上遅かった。

アブラゼミはさらに減少 クマゼミも減少

夕方にクマゼミの鳴き声を確認

気象データ

	降水mm	2025	2024	2023	2022	平均気温°C	2025	2024	2023	2022
*6月	127	207	320	57	*7月	25.0	23.5	23.3	23.2	
*7月	86	165	12	154	*8月	28.8	28.7	29.0	27.6	
*8月	78	416	112	88	*9月	29.7	29.3	29.5	27.5	